

系 統	2液型エポキシ樹脂系繊維シート含浸接着剤
特 長	1) 繊維シートに対する含浸接着性に優れる。
用 途	1) トンネルはく落防止対策工法用繊維シート含浸接着剤
配 合 比	主 剤：硬化剤 = 7：3 (重量比)
荷 姿	10kgセット (主剤/7.00kg、硬化剤/3.00kg)
外 観 性 状	主 剤…白色粘稠液状 硬化剤…淡黄色透明液状 混合物…淡黄色透明粘稠液状

可 使 時 間	温 度 [°C]	5	10	20	35
	可 使 時 間 [分]	120	70	20	5
	貼付有効時間 [時間]	9	4	1	0.3

※可 使 時 間：接着剤混合開始から塗布作業ができなくなるまでの時間

貼付有効時間：接着剤混合開始から繊維シートの貼付を終了しなくてはならない時間

比 重	1.10 (硬化物)
標 準 使 用 量	クリアガードワング工法 下含浸0.4kg/m <sup>2</sup> 上含浸0.2kg/m <sup>2</sup>
貯 蔵 保 証 期 間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消 防 法 に よ る 区 分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類
毒 物 及 び 劇 物 取 締 法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない
使 用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 計量した主剤、硬化剤を攪拌機で十分に混合攪拌する。 3) コテ、ゴムベラ等で擦り付けるように下地調整を行う。 4) ローラー等で被覆面に塗布し、繊維シートを接着する。 5) 含浸・脱泡ローラーで接着剤を含浸させる。
使 用 上 の 注 意	1) 接着面の表面処理を充分に行う。(レイトンス、汚れ、脆弱部の除去) 2) 接着面に浮水がある場合は、浮水を除去し、乾燥させる。 3) 気温5°C以下、湿度85%以上、雨天時、結露時の塗装は避ける。 4) 可使時間内に塗装作業を終了する。 5) シンナーや水を混入して使用しない。

### ⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については製品安全データシート (SDS) を参照してください。